

リーダー・幹部 育成 カリキュラム



本事業では、ものづくり企業の幹部・現場管理者を対象に、企業の成長に寄与できる人材の育成を行います。

幹部の役割認識、方針管理、人材育成、原価生産管理、生産性向上、GX, DX推進活動等など、幹部に必須の知識・スキルを習得いただくカリキュラムです。

また、参加メンバーでのグループ討議を通じて、学んだことの実践への意識を高めます。

会場

**北九州産業学術推進機構
産学連携センター2階 研修室**
(北九州市若松区ひびきの2-1)

日時

令和7年8月21日(木)、22日(金)
各 9:30~17:00

定員

先着15名
(定員になり次第、締め切ります)

受講料

パーツネット会員:6,500円(税込)
一般:13,000円(税込)
(税込:当日持参または後日振込)

申込
方法

裏面申込書をFAX又はメール

研修内容(案)

【1日目】

- ① 方針管理、日常管理、小集団活動、人材育成
- ② グループ討議
- ③ 人材育成
- ④ 原価管理、生産性管理

【2日目】

- ⑤ 生産性向上
- ⑥ GX, DX推進
- ⑦ グループ討議、発表

※内容・時間等を変更することがあります。

主催／北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構

共催(予定)／自動車関連企業電動化参入支援センター 後援／北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議

申込み
問合せ

(公財)北九州産業学術推進機構
自動車産業支援センター (担当: 富田、片山)

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-1
TEL 093-695-3685 FAX 093-695-3686
E-mail car@ksrp.or.jp

「リーダー・幹部育成カリキュラム」受講申込書

FAX 093-695-3686 E-mail car@ksrp.or.jp

公益財団法人北九州産業学術推進機構 宛

令和 年 月 日

フリガナ			
会社名			
所在地	〒		
フリガナ		年齢	
受講者氏名		10代 ・ 20代 ・ 30代 40代 ・ 50代 ・ 60代	
所属部署		役職	
連絡先 電話番号		E-mail	連絡はメールで行いますので、確実に受信できるアドレスをお願いします。

メールの場合は、上記を本文に記載して送付ください。個人情報、本事業の実施運営、講師に受講者情報をお知らせする場合にのみ使用いたします。

講師紹介

トヨタ自動車九州株式会社
経理部長 / 片山 輝隆 氏

1992年／トヨタ自動車九州(株)入社
経営管理部配属
2009年／経理部 原価管理室長
2012年／人財開発部 人財開発室長
2015年／経営企画室 主査
2016年／トヨタ自動車(株) 出向
2018年／人財開発部 副部長
2019年／技術統括部 主査
2020年／経営企画部長
2024年／経理部長

《担当》
・ 原価管理、生産性管理

トヨタ自動車九州株式会社
人財開発部人財開発室 / 藤木 雅人 氏

1992年／トヨタ自動車九州(株)入社
部品部成形課へ配属
2008年／TPS推進室へ異動
2012年／TPSトレーナー取得
2013年／TCS・TJIトレーナー取得
2014年／TPSマスタートレーナー取得
2018年／人財開発部育成支援室
(現：人財開発室)へ異動

《担当》
・ 人材育成
・ 生産性向上

公益財団法人北九州産業学術推進機構
自動車産業支援センター長 / 明石 忠雄 氏

1989年／トヨタ自動車(株)入社
生産技術部配属
1990年／デジタル技術を活用した設計・
生準の業務改革推進
2009年／パワートレーンの生産企画、
製品企画、試作改革、生技統括
2019年／トヨタ自動車九州(株)異動
デミング賞大賞分野まとめ
2020年／新エンジン立上げ、
パワートレーン分野のDX推進
2022年／北九州市役所環境局出向
水素・EV普及担当
2025年／現職

《担当》
・ DX推進

公益財団法人北九州産業学術推進機構
自動車産業支援センター 参与 / 中村 聡 氏

1984年／トヨタ自動車(株)入社
電子技術部配属
1992年／トヨタ自動車九州(株)異動
品質管理担当
1998年／トヨタモーターセールス
(米国)
駐在サービス、情報収集担当
2001年／品質保証部配属、品質保証、
検査、監査担当
2010年／塗装部配属 生産技術、
製造担当
2015年／TQM推進室配属 TQM推進、
デミング賞挑戦担当
2023年／現職

《担当》
・ 方針管理、日常管理、
小集団活動、人材育成
・ GX推進
・ グループ討議

北九州市・FAIS サプライヤー応援隊事業とは

中小サプライヤーのものづくり力・生産性の向上、電動化等のCASEに対応するための新たな技術・生産等への取組を支援します。

① 人材育成事業

現場改善や生産管理、電動化等最新技術解説などに関する階層別研修

(1) 若手・中堅技術者育成カリキュラム (実施日 6/27～28)	ものづくりや現場改善等の基本知識・スキルの習得など
(2) リーダー・幹部育成カリキュラム (実施日 8/22～23)	生産システム、指導力、チームマネジメントの習得など
(3) 専門技術者育成カリキュラム (実施日程 10/3)	CASE (電動化等) の最新動向・最新技術の情報提供など
(4) 標準化推進カリキュラム (実施日程 7/24～25, 2月)	作業要領書の作成とレベルアップ、作業FMEAなど
(5) SQC (統計的手法) カリキュラム (実施日程 1月)	統計的手法を用いた問題解決や改善など

② 出前講演事業

品質マネジメント (TQM活動や方針管理等) に関する経営・管理者向け講義

③ 現場派遣事業

電動化等に向けた環境整備 (現場改善や技術導入等) に関する実践指導